

# 英語を楽しく

日本を英語で [JAPAN] と言ったのは、日本人？

「本日はお日柄も…。」の本日をひっくり返すと日本となるね。実はこの本日（ほんじつ）がじつほん（日本）とヨーロッパに伝わり、ジツポン→ジツパン→ジャパンになったそう。

ちなみに、カナダ国が、まだ、「カナダ」と言われていない頃、侵略したヨーロッパ人が、カナダの現地の人に、

「ここはどこだ？」

と聞いたとき、現地の方は、

「カナタ」（現地のことばで『むら』という意味）

と答えた。それをヨーロッパ人が国の名前と勘違いして

ここは『カナダ国』と思い付けた名前だって。そう考えると JAPAN と言われる日本はきちんとした名前の付け方だなあ、と感心してしまう。



2つの文はただ **the** があるか、ないかだけの違いですが、文意は全く違います。

ちよつとの違いが大違い

① **Do you have the time?** ① は、「なん時ですか？」  
② は、「時間ありますか？」「お暇ですか？」の意味です。

② **Do you have time?**

**Do you have time?** と外国の人に声をかけられて、「〇時〇分」です。と応えた人がおられるとか。まぎわらしい文ですから、無理もないですよ。

上のような文まだまだありますよ。

① **I worked with her.** (わたしは、彼女と働いた。)

② **I worked on her.** (わたしは彼女を説得した。)

① **What do you say?** (どう思う?)

② **What did you say?** (なんて言ったの?)

でも、こんなのをあります。

① **I have to go.** (もう行かなきゃ。)

② **I have to go.** (トイレに行かなきゃ。)

① ② 全く同じ。でも、なんでえ。

それはね、帰る時間でもないのに、突然言ったら②の意味、そうでない場合は①の意味なんだって。あ～、ややこしい。

